令和８年度 情報発信・ネットワーク事業

参加費無料

『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』からまなぶ 連続講座

全５回

沖縄県が戦後80周年平和祈念事業としてまとめた『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』をもとに、沖縄の女性たちが平和や社会の発展に果たしてきた歩みを学ぶ**全5回**の連続講座を開催します。第３回は「権利獲得から多様性へ」をテーマに２人の登壇者からお話を伺います。

第３回



※参加者には「戦後８０年おきなわ女性のあゆみ」を資料として配布いたします。
※1人１冊限り

日時 2026年 **11月14日** 土
13:30 ~ 15:00 (開場 13:00)

会場 沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」１階ふれあいサロン

定員 30名（要申込み）
QRコードからお申し込みください。

テーマ 「権利獲得から多様性へ」

登壇者

安次嶺美代子氏 おきなわ女性財団理事

与那嶺清子氏 公益社団法人 沖縄県母子寡婦福祉連合会元会長

進行役 平美千子氏 おきなわ女性財団 常務理事兼事務局長

申込はこちら

主催：公益財団法人おきなわ女性財団
後援：沖縄県



安次嶺美代子

1946年宜野湾市生まれ。教員として現場に立つ傍ら教職員組合の要職を歴任し、障害児のインクルーシブ教育や家族看護休暇の制度化に尽力した。94年に「ジェンダーもんだいを考える会」を発足し、20年越しの粘り強い活動で県内の混合名簿普及を実現。退職後も人権や基地などの多様な問題に向き合い、「知らんふりしたくない」と行動し続けている。



与那嶺清子

1944年石川市生まれ。琉球政府・沖縄県職員として38年間行政に携わった後、2006年に県母子寡婦福祉連合会会長に就任。19年間にわたりリーダーシップを発揮し、拠点整備や介護資格研修の無償化、未婚のひとり親への寡婦控除適用などに尽力した。うるま市教育委員も歴任し、長年の社会福祉や教育への貢献が評価され2025年に旭日双光章を受賞した。

進行役



平 美千子

おきなわ女性財団
常務理事兼事務局長

会場

沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」

〒900-0036 那覇市西3-11-1

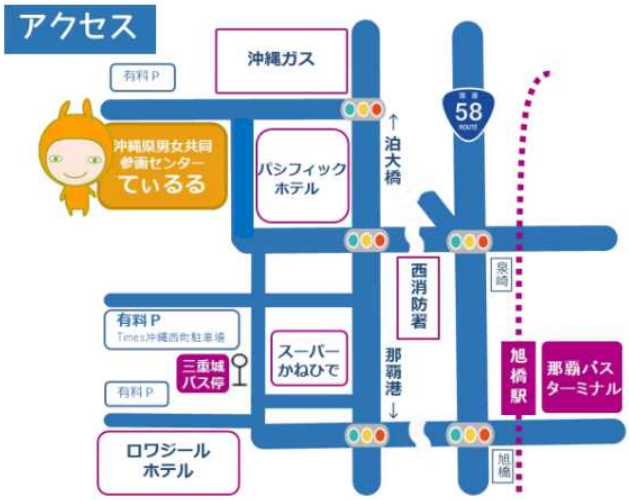
お車：地下駐車場あり（80台収容可）

※満車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください

バス：市内線 1･2･3･5･15番 市外線 45番

（三重城バス停下車）

アクセス



申し込み方法

右のQRコード を読み込んでGoogle Form からお申込みください。
Googleフォームでお申し込みが出来ない場合は、下記の表に必要事項をご記入いただきFAXで送信してください。

（公財）おきなわ女性財団　　FAX ： ０９８-８６３-８６６２

『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』からまなぶ連続講座
第３回講座「権利獲得から多様性へ」（11/14） 参加申込書

フリガナ

氏名

電話番号　　FAX

E-mail　　@　　年代　　代

※個人情報は講座運営のためのみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。
※いずれの方法でもお申込み完了後、受付完了のご連絡をいたします。

お問い合わせ　合同会社AMUWA　連絡先：amuwa.okinawa.event@gmail.com